

毛

和書門			
九	二	三	號
一	八	四	函
一	二	四	冊

144

內閣文庫			
九	二	三	號
一	八	四	函
一	二	四	冊

內閣文庫	
番號	和 9223
冊數	4 ( 1 )
函號	144 144



A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

Kodak Gray Scale



© Kodak, 2007 TM: Kodak





天の八申年正月晦日 禁書并二条御城史記上端并字



去月晦日知別居所建仁寺也此書乃東山馬仕也  
野寺人教也知了也高仕大因也此書乃大因也  
高仕大因也此書乃大因也



高仕大因也此書乃大因也  
高仕大因也此書乃大因也  
高仕大因也此書乃大因也

御城風紀  
越中信長史記  
御城風紀  
越中信長史記

とて越古作 御時年 御城より別業申上りて古の御時

堀川通の堀通東山に居る御城の御時年 御城入仕久し御時山

人教標入消宿仕并池田流宿等御時私に古系仕流行場和所古御時山

火先向う御時山御時山火警弱う御時山御時山御時山

御所より古火を御時山御時山御時山御時山御時山

流宿より石川大橋宿へ御時山御時山御時山御時山御時山

古院入仕古御時山御時山御時山御時山御時山

人教未入消宿より御時山御時山御時山御時山御時山

とて古地役より御時山御時山御時山御時山御時山

御城入仕 御城大橋より御時山御時山御時山御時山御時山

大橋宿より古御時山御時山御時山御時山御時山

御城より古御時山御時山御時山御時山御時山

御城より古御時山御時山御時山御時山御時山

奏元より水原御時山御時山御時山御時山御時山

御城より古御時山御時山御時山御時山御時山

御城より古御時山御時山御時山御時山御時山

御城より古御時山御時山御時山御時山御時山

御城より古御時山御時山御時山御時山御時山

仰亦毛火之... 仰亦毛火之... 仰亦毛火之...

仰亦毛火之... 仰亦毛火之... 仰亦毛火之...

仰亦毛火之... 仰亦毛火之... 仰亦毛火之...

仰亦毛火之... 仰亦毛火之... 仰亦毛火之...

仰亦毛火之... 仰亦毛火之... 仰亦毛火之...

仰亦毛火之... 仰亦毛火之... 仰亦毛火之...

仰亦毛火之... 仰亦毛火之... 仰亦毛火之...

仰亦毛火之... 仰亦毛火之... 仰亦毛火之...

仰亦毛火之... 仰亦毛火之... 仰亦毛火之...

仰亦毛火之... 仰亦毛火之... 仰亦毛火之...

仰亦毛火之... 仰亦毛火之... 仰亦毛火之...

仰亦毛火之... 仰亦毛火之... 仰亦毛火之...

仰亦毛火之... 仰亦毛火之... 仰亦毛火之...

仰亦毛火之... 仰亦毛火之... 仰亦毛火之...

仰亦毛火之... 仰亦毛火之... 仰亦毛火之...

仰亦毛火之... 仰亦毛火之... 仰亦毛火之...

仰亦毛火之... 仰亦毛火之... 仰亦毛火之...

仰亦毛火之... 仰亦毛火之... 仰亦毛火之...

史官授文書皆法く如く書信存林乃書出紙の山茶室の事記す哉  
此如の列宗子に其史官野越の事護院宮儀 白書上事に仕  
如 仰機意の事人(田)極津の事大和(田)大(田)紀信(田)仁徳(田)家(田)  
先(田)記(田)次(田) 仰機意(田)事(田)人(田)者(田)中(田)者(田)存(田)極(田)津(田)宮(田)機(田)意(田)  
主(田)統(田)後(田)天(田)皇(田)御(田)紀(田)年(田)刻(田)以(田)出(田)付(田)事(田)之(田)存(田)如(田)上(田)紀  
場(田)末(田)之(田)事(田)火(田)給(田)了(田) 中(田)日(田)中(田)成(田)刻(田)以(田)始(田)川(田)過(田)去(田)能(田)教(田)事(田)吹(田)如(田)一(田)山(田)門  
凡(田)上(田)右(田)山(田)門(田)之(田)古(田)信(田)名(田)子(田)刻(田)以(田)仰(田)天(田)皇(田)御(田)紀(田)年(田)刻(田)以(田)出(田)付(田)事(田)之(田)存(田)如(田)上(田)紀  
之(田)以(田)存(田)大(田)湯(田)之(田)梳(田)信(田)事(田)私(田)方(田)之(田)外(田)在(田)後(田) 地(田)没(田)行(田)事(田) 仰(田)機(田)意(田)紅(田)清(田)信  
仰(田)機(田)意(田)事(田)之(田)一(田)月(田)之(田)事(田)火(田)給(田)了(田) 仰(田)機(田)意(田) 大(田)湯(田)院(田)標

女院標 女一宮言の朝の御記 仰機意の事火給了  
以給了の事信言の事火給了の事火給了の事火給了

一以別紙の事去月海の事火 仰機意の事火給了  
仰機意の事火給了の事火給了の事火給了の事火給了の事火給了  
仰機意の事火給了の事火給了の事火給了の事火給了の事火給了  
仰機意の事火給了の事火給了の事火給了の事火給了の事火給了  
仰機意の事火給了の事火給了の事火給了の事火給了の事火給了  
仰機意の事火給了の事火給了の事火給了の事火給了の事火給了  
仰機意の事火給了の事火給了の事火給了の事火給了の事火給了  
仰機意の事火給了の事火給了の事火給了の事火給了の事火給了  
仰機意の事火給了の事火給了の事火給了の事火給了の事火給了  
仰機意の事火給了の事火給了の事火給了の事火給了の事火給了

御名目録并之御名目録并御名目録并御名目録

禁裏

一 御池庭山文庫

七ヶ右

一 御泉庭 日

七ヶ右

一 御春庭女中籠

七ヶ右

一 御樂庭籠

日

一 御内下山籠

日

一 御使籠

日

仙洞

一 皇德水御庭山文庫

七ヶ右

一 春徳水御庭山文庫

七ヶ右

一 御樂合山籠

日

一 御茶籠

日

御庭角

御庭角玉垣茶屋  
台并林竹木

一 神宮

一 日

日

一 掃中御社

日

一 掃新御社

日



右以役宅之跡曉夫住但七尾白少之跡也

東初大和

右以役宅之跡曉夫住

仙洞山行  
三枝進之書

右以役宅七尾白之跡曉夫住

林書山書信山和信等  
小坂教馬

右以役宅之跡曉夫住此跡乃伊金氣山別業也

以鉄地  
本打音十郎  
二条山原書  
之輪市十郎

右以役宅之跡曉夫住此跡乃由本村書之跡也

三橋重右衛門  
徳川也云云  
角念与市  
山天工記  
中井主水

光

松平重忠  
松平能信

吉山下野寺

本寺隱岐寺

永井日向寺

小出主祝

右云去月海部火之命高地火之命書而人并之云之由何也人牧  
者之能結之也場而私方有系紅心乃之廣之海之性之程又  
而勤方之年之知列之也之也之也之也之也

小畑牧馬

二条山門寺  
弓矢孫守寺

小林沙奈

大出右門

三輪市十郎

角倉与市

山形寺  
石浜孫守寺

祖父江孫守寺

三橋与市

中井主水

山形寺

右日修火之命子孫百餘人組之者大に代へる事有之  
清治の事由仕るに於て是れ其の仕る所也  
勅旨に依りて其の仕る所也  
右に書向古改認古の事仕る所也  
於此の事仕る所也  
いふ事仕る所也

竟

一 尚他大に修火人多見及少知未修と村に於て牛馬之損失修火人  
其の修火の事仕る所也

二 日八。

竟

一 去月海々一が火衛二の境火修火の事仕る所也  
其の修火の事仕る所也  
其の修火の事仕る所也  
其の修火の事仕る所也

一 佛塔東門

一 門 小門

一 部 九門版白

右少別業寺之門 但小大佛書亦之佛夫社

一 佛 九少佛少佛夫二階之格 外僧出格之 門之門之佛之門

少門

一 佛 門 大佛書亦之門 佛夫之佛夫之門

一 佛 門 門之門之佛夫之門

一 佛 書 門 小門之佛夫之門

一 永 井 佛 門 小門之佛夫之門

一 佛 門 佛 門 小門之佛夫之門

一 佛 門 佛 門 小門之佛夫之門

一 佛 門 佛 門 小門之佛夫之門

一 佛 門 佛 門 小門之佛夫之門

一 佛 門 佛 門 小門之佛夫之門

佛 門 佛 門

一 弘治元年八月二条 伊豫守松平勘次郎白江

如 伊予白江勘次郎白江院

白江

一 松平氏伊予守松平信康主祝儀

主上伊豫守松平信康主祝儀

一 六角越前守松平信康主祝儀

白江

一 弘治元年八月二条 伊予白江

主上伊豫守松平信康主祝儀

延幸 仙洞伊予守松平信康 大井院伊予守松平

院 伊予守松平信康 大井院伊予守松平

院 伊予守松平信康 大井院伊予守松平

院 伊予守松平信康 大井院伊予守松平

一 弘治元年八月二条

伊予守松平信康主祝儀



一 仰城道了丸崎地按以物中少一可也久之此物大印之是之造山裡之仰子中

右之倉之山門

一 冠牛山門

一 水山門

一 东山門

一 仰平苑

一 南山門

一 鳴子山門

一 仰江如山門

一 足山苑

一 辰己未申山格

一 仰武ノ丸山苑

一 仰臺不

一 仰右鼓格

一 酒山苑

一 仰御山苑

一 仰忠門

一 仰厚門

三三新



右の如く

先

一 抄度

抄書共々子道及抄書の事

一 飯

飯共々子道及抄書の事

法中法外古編の事

一 列の如く

抄書共々子道

抄書共々子道

抄書共々子道

抄書共々子道

抄書共々子道

抄書共々子道

抄書共々子道

抄書共々

大津市役所  
石井清太郎



本村吉平

上輪市十郎

上林大次郎

后次郎之弟

本村忠吉

祖父印孫吉

二橋辰吉

中井一水

伊藤辰夫并其同

伊藤同吉

古名好夜

伊藤辰夫一角一松吉、子孫

1 伊藤辰夫 伊藤同吉

伊藤辰夫一角一松吉、子孫

伊藤辰夫一角一松吉、子孫

伊藤辰夫一角一松吉、子孫



一 伊仁島一島一曰程... 全刻... 後... 大偶...  
可中... 諸... 諸...

招岸肥...

山崎大湯...

池田龍...

二 二...

一 仙... 諸...

諸... 諸...

諸... 諸... 諸... 諸... 諸...

中... 諸... 諸...

諸... 諸... 諸...

諸... 諸... 諸...

諸... 諸... 諸...

諸... 諸... 諸...

諸... 諸... 諸...

諸... 諸... 諸...

紅... 諸... 諸...

一 松... 諸... 諸...

中右大臣大隅守俊之助  
小椋守兼少俊宅  
少俊多行首  
念若仕

一 和久組守因心小尾并  
宰尾友乃  
少俊少俊  
少俊少俊

二 月 朔

山崎大隅守  
池田筑後守

一 光建与  
光建与  
光建与

禁書之儀  
光建与  
光建与  
光建与

一 美治四年  
禁書之儀  
美治四年

若念  
若念  
若念  
若念

少俊  
少俊  
少俊  
少俊

一 寛文十三年  
寛文十三年  
寛文十三年

女院  
女院  
女院  
女院

女院  
女院  
女院  
女院



二月十日印沙信書

印可守長三系 印城少儀夫三系白 印横倉忠江

有之古席之印花中少儀

印傳書  
松平左門

右日新守主於之長三系印右守の長少儀於おのり之○号

流少能安長對之長三系 印城少

一金五枚

右印服守主於之長三系印右守の長少儀於おのり之○号

言家  
武田安氣与

一金拾五枚

一町版

一町版

右日新守主於之長三系印右守の長少儀於おのり之○号

印城少

同古

主於之版  
松平和泉守

一金貳枚

一町版



宣家  
中華行司

右之 印所言之印を献物有之旨を奉りて是を奉りて  
中 少列位古口人 印後

禁裡印所

一 大刺 五拾枚

一 印時版 之拾

一 印屏風 之拾

仙洞印所

一 印時版 之拾

一 銀 之百枚

一 印屏風 之拾

大女院印所

一 銀 之百枚

一 編細丸毫

一 印屏風 之拾

女院印所

一 銀 百枚



改訂後 伊予丸の御返状に書付流札の事下字に  
以て候に御返状に書付流札の事下字に  
ツキキと云ふ候に御返状に書付流札の事下字に

二日



